

奈良のウエディング会場が協力して新たな活動を開始

奈良ウエディングの会 奈良県奈良市

近年、挙式&披露宴を行わない「ナシ婚」が全国的に増加している。さらに、「奈良県での挙式&披露宴の実施率(※)は京都や大阪に比べて低いうえ、その割合は年々低下している」という調査結果もある。こういった状況の中において、現状の打破は県内のウエディング業界にとって共通の思いであり喫緊の課題でもあった。

※実施率：県内婚礼披露宴実施数÷県内婚姻届出組数

そこで、本来ならばライバルである県内のウエディング会場が結束。「奈良県内での結婚式を誘致する活動を共同で行おう！」との機運が高まり、2013年2月に「奈良ウエディングの会」が発足した。

同会は、奈良県内のウエディング事情を改善するため、互いに情報を共有し、共同での勉強会や告知活動、イベント・企画などをこれから先、順次展開していく。

活動の第一弾となったのは、共同企画により開発した奈良県の特産物である『お茶』の販売である。“あい茶”とネーミングされたオリジナルギフトは、披露宴での配り物として使用される。奈良の特産物を使うことによってカップルの地元愛を表現する。



奈良ウエディングの会
オリジナルの商品「あい茶」

そして次のステップとしては以下の2案が検討されている。

①奈良ウエディングアワード(仮)

現役ウエディングプランナー自身が体験した印象深いウエディングのエピソードや演出などを各会場から選出し、公開プレゼンでグランプリを決

めるというもの。スタッフ教育の一環と捉えており、同会スタッフのモチベーションやスキルのアップを狙いとしている。

②奈良オリジナルウエディング アイデア募集(仮)

子供から専門家までの幅広い層から、『奈良でこんな結婚式をしてみたい』『奈良だからこそできるウエディング』というテーマであらゆるアイデアを募集し、奈良でしか行えないウエディングの構築を目指すもの。県内外への奈良ウエディングの魅力発信や話題作りによって、県内での盛り上がり演出する。

同会の広報を担当する、ホテル日航奈良の高場順子さんは、「現在加盟の9会場は、奈良県北部に偏っている。これからは中南和地区にも広め、将来的には奈良県全体での取り組みができればと考えている。また、県国際観光課のバックアップのもと、外国人観光客のウエディングも増やしていきたい」と意気込みを語る。

同会の活動が着実に実を結び、奈良県内でウエディングを行うカップルが増加していくことを願っている。

(丸尾尚史)



「奈良ウエディングの会」加盟会場名(順不同)

奈良ホテル(奈良市)／奈良ロイヤルホテル(奈良市)／春日野荘(奈良市)／カームサイド奈良(奈良市)／イリスウォーターテラスあやめ池(奈良市)／ヒルトップテラス奈良(奈良市)／ル・ベンケイ(大和郡山市)／マークスWホテル奈良&St.ソフィー・バラ教会(大和郡山市)／ホテル日航奈良(奈良市)

【照会先：ホテル日航奈良(0742-35-8831)】